拓く会通信

時代を拓く税理士の会は税理士の資格取得の経緯や専業や兼業にとらわれず
税理士業界に貢献する目的で設立された団体です。

時代を拓く税理士の会　No. 38号
発行日　平成30年1月15日
発行者　会　　長　大石　雅也
編集者　広報部長　近藤　正邦
事務局　03-6380-6644　F) 03-6380-6665
東京都渋谷区千駄ヶ谷5-8-5
竹嶋マンション301
(Web)　http:/hirakukai.jimdo.com/

新たな挑戦に向けて…

時代を拓く税理士の会会長
大 石 雅 也（葛飾）

新年あけましておめでとうございます。

時代を拓く税理士の会（以後「拓く会」という）の会員の皆様には、お健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より拓く会にご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

拓く会は、昨年９月30日に第13回定期総会を開催し全議案につき承認可決を賜り、その事業計画に基づき11の部が日常活動を展開しております。

Ⅰ．事業活動全般について

会則を改正し、常任幹事を34名と規定して正副部長を増員したことにより、各部の活動が更に活発化してきました。その結果、各部と事務局相互の連携が強化され、拓く会の活性化と人材育成に成果を上げております。

Ⅱ．事業計画の重点施策７（選考方法）について

１．「選考会議運営要領の選考方法」の方向性

拓く会正副会長会としては、拓く会会員の投票権を全会員とし、投票方法を単記式かあるいは、連記式かなど具体的な手法を含め鋭意検討していますが、今後、承認機関である常任役員会のみならず、役員総会に諮り、広く意見を聞いて、その総意を求めたいと考えております。

２．常任役員会における意見

昨年12月の常任役員会（出席者26名）においては、投票権は会員全員が一票を有すること、候補者が複数になった場合連記式によるべきこと、との意見が多数でした。

３．次回の役員総会検討事項　（次ページへ続く）

総務部担当副会長
野間口嘉平（世田谷）

明けましておめでとうございます。

拓く会の組織改革が進む中、最大の課題は、全員が参加して「開かれた会」として機能することです。そのためには本年の東京税理士会役員選挙に向けた役員推薦は、従来型ではなく会員全員が参加できる投票方法に是正すべく、具体的な手法について現在検討中です。

また、一人でも多くの会員を増やし拓く会の基盤強化を図るとともに、事務局の積極的な利活用によって組織の活性化を目指す所存です。会員の皆様方の倍旧のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

総務部長
尾 﨑 正 俊（荻窪）

明けましておめでとうございます。

このたび、総務部長に就任いたしました荻窪支部の尾﨑でございます。拓く会の活動や12月に行われる東京税理士会役員選挙に向けての準備等まだまだ分からないことも多いですが今後、大石会長の指導の下、野間口副会長と協力し、連絡調整役として会員の皆様方へ対してお役に立てるよう頑張って参りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

信条は、その時知り合った方々との関わりを大切にすることです。

趣味は、史跡散策やゴルフ、ボウリングと最近始めた卓球です。

税理士会と税政連の連携により「事業承継税制の改正」を実現！！

（前ページより）

以上の検討結果を踏まえ、来る２月６日の役員総会の議題として「選考方法」をお諮りし検討してまいります。

４．東京税理士会における検討

昨年12月の支部長会・理事会において、会則等の改正が報告事項となり「会則第14条1項２」ついて副会長を５名から７名に変更する旨、報告されました。

拓く会にとって大変重要な会則改正となり注視を要します。拓く会の果たす役割、存在は、益々大きくなり、また、12月に会長・副会長選挙が行われますので、会員の皆様方のご支援ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

>>> 東京税理士会との意見交換会開催 <<<

拓く会執行部は、平成29年12月13日、税理士会館４階レセプションルームにおいて、東京税理士会（以後「東京会」という）執行部との意見交換会を開催しました。

東京会からは、西村新会長、内田景俊副会長、鈴木雅博副会長、足達信一副会長、山中孝一総務部長に参加をいただきました。

■ *選挙制度について*

東京会の役員定数に関し、企画戦略室長の鈴木副会長より経過報告がありました。副会長については、現行５名から７名へ増員することとし、理事の定数については、一票の格差や支部会員数のバランス等に配慮し、現行通りとすることを平成30年の総会に向けて、執行部において慎重に検討中である旨、説明がありました。

これに対し拓く会では、従前どおり、東京会役員として相応しい人材を推薦していきますが、定数以上の候補者となった場合には、拓く会会員全員投票とし、複数名連記式投票等も視野に入れ、検討をしていると説明しました。

■ *東京会役員の女性参画について*

西村会長は、時代の流れに沿った形で会務整理を検討していると語り、特に会務における女性参画を視野に入れ、ヒアリングをはじめたところであるとのことでした。

大石会長は、拓く会でも「女性参画部」を組織し、検討を進めているほか、組織全般の見直しをおこない殊に支部との連携を強化するため「幹事」の人選に重きを置いている旨、熱く語られました。

意見交換会は、大変有意義なものとなりました。

忘年会開催しました

厚生部長　吉川裕一（杉並）

平成29年12月13日、税理士会館地下会議室において多数のご来賓の下、忘年会が盛大に開催された。

西村新東京会会長からは会務への女性参画の推進、渡邉文雄東税政会長からは会員数増加が東税政、拓く会ともに共通の課題、また吉本春雄桜友会会長からは今後とも拓く会と連携していく等ご挨拶があった。

金子秀夫顧問より乾杯のご発声をいただき、会員相互の懇親を深め、平山顧問による盛大な三本締めで閉会となった。

第24回ゴルフ大会

平成29年11月１日浦和ゴルフ倶楽部において、第24回ゴルフ大会を開催した。

２度も関東地方を襲った台風による冠水が心配されたが、その心配は稀有に終わり、当日は快晴のベストコンディションであった。27名の会員の参加があり、大会後の懇親会では若宮会員（王子支部）の優勝で盛り上がり、４月開催予定の第25回大会での再会を約して散会した。

優　勝	若宮　正英	王子支部	スコア	72（net）
準優勝	鈴木　誠	上野支部	スコア	72（net）
３　位	佐藤　裕一	葛飾支部	スコア	74（net）
ベスグロ	栗山　輝夫	武蔵府中支部	スコア	90（gross）

■ 認定研修会のお知らせ

日時：平成 30 年２月８日（木）　午後６時～８時　※受付開始午後５時半

会場：東京税理士会館 地下会議室　03-3356-4461

内容：「*分掌変更に基づく役員退職給与を分割支給した場合の処理*」

講師：日本税務会計学会会長　多田雄司 税理士（小石川支部）

講料：会員 １，０００円　会員外 ２，０００円

定員：２００名（定員になり次第締め切ります）

詳細申込は、拓く会ホームページから
https://hirakukai.jimdo.com/

第１回女性参画部会の報告

女性参画部長
柿崎 久実恵（武蔵野）

平成29年11月29日、税理士会館地下会議室で、第１回の女性参画部会を開催しました。
当日は部会構成員のほか、大石会長、野間口副会長、尾崎総務部長と、日税連「総合企画室男女共同参画推進室」の座長を務めている瀬上富雄専務にもご陪席いただきました。

2020年までに、指導的地位に女性が占める割合を少なくとも30％程度とするという政府の方針を受け、日税連では税理士会における分掌機関の委員に占める女性の割合を20％とする努力目標を掲げています。東京会では、12月４日に女性会員との懇談会が開かれ、各地の単位税理士会でも取り組みが始まったようです。

まず瀬上専務のお話のあと、日税連の女性会員への会務についてのアンケート結果を受け、各支部の状況、日ごろ思っていること等フリートーキングで意見交換をしました。アンケート結果にあった「時間が無くなる」「家庭の事情」「会務がわからない」等については、男女問わずどうやったら支部活動に参加していただけるか、その中で役員を引き受けてもらうか等々、出席者の経験も踏まえ話し合われました。女性会員の参加については、支部長からも積極的に声掛けしていただくか、同好会や趣味でのつながり、最初から役員でなくても行事等での手伝い、委員に委嘱する等活発な意見が出されました。

そのような意見を踏まえ、今後、部会としてどう携わっていくかを議論しましたが、前回の女性役員参画アンケートでは、役員改選の時期と重なり、三分の一ほどが未回収になりました。そこで最新の実態を把握するためにも、確申明けに再度アンケートを取り次回の部会で精査します。

今回、女性参画部は、石田通野顧問を迎え６名で構成されております。会員の方で男女を問わずご意見をお持ちのかたは、是非ご参加ください。すぐ成果が上がるわけではありませんが、まず皆さまの意識が変わるだけで、力が発揮できることと思います。

このたび、拓く会の女性参画部担当副会長を拝命いたしました八王子支部の岡本恭子です。昨年まで支部長を務めてまいりました。昨今、様々な業界において女性の活躍が期待され、また重要ポストでの起用もされるようになってきました。私達税理士会でも優秀な女性が支部や東京会においてその力を存分に発揮していただきたいと考えております。女性男性を問わず、多くの会員が会務に積極的に参加してもらうために、何が必要なのかを皆で考えていきたいと思います。

拓く会の皆様には忌憚の無いご意見をいただければ幸いです。これから２年間どうぞよろしくお願いいたします。

女性参画部担当副会長
岡本恭子（八王子）

このたび、女性参画部の部長に就任いたしました武蔵野支部の柿崎久実恵です。

昨年中に自分がすべき役をすべて終わって、晴耕雨読の毎日を過ごす予定でした。思いがけず部長に就任し、大好きな推理小説や数独よりも高度な難題に立ち向かっていくような気がします。

女性は、物理的に拘束されることは多くても、能力に男女差はないと思っています。

近い将来、ここでもあそこでも女性が活躍して「女性参画部」が存在する意味がなくなるよう、ささやかな一助になるよう努めてまいりますので、皆様のご協力を切にお願いいたします。

女性参画部長
柿崎久実恵（武蔵野）